

多重課題

平成29年 11月

こんにちは、はくあいポインタです。今年のケシ山はいつもの冬より寒い日が続いています。新人看護師さんたちは、新しい環境から半年が過ぎ、現場にも随分慣れてきました。笑い声もケシ山に届いています。そんな中、夜勤勤務に向けて複数の患者さんに対応するために多重課題を経験しました。



～多重課題の目的～

- ❖ 時間切迫した状況下での自己の能力と行動の傾向を知り改善策を見出す
- ❖ 患者の安全を守るために必要な応援依頼や優先順位を理解する必要性を認識する
- ❖ 看護技術の実践と患者の倫理的配慮について自己判断でき、今後の課題と解決策を見出す

こんにちは、昨日、もらったお菓子食べます

失礼します
点滴交換に
来ました

糖尿病なので
お菓子は止め
ましょうね

酸素マスクも大丈夫ですね。
他の患者さんに呼ばれています

それでも食べ
たいんです

認知症の患者さんの対応中ですが、隣の患者さんが一人で動いてしまい、ベッドから落ちそうです。早く気づいてね

点滴を交換をすることができました！
刺入部とラインの観察も出来ています

お疲れ様でした。みなさんの緊張が伝わってきましたが一人ひとりの患者さんに的確に対応ができていました。この6か月間で随分、成長できました。これからも患者さんの訴えに耳を傾けて適切な判断ができる看護師を目指しましょう。そして、必要なときや困った時には、先輩達の手も貸してもらいましょうね。

